

あいさつロード

10月7日(金)、前期の終業式を行いました。そして3連休をはさんで10月11日(火)には後期の始業式を行いました。

どちらの式でも、年度初めに示した学校目標

たのしい わたしの学校 ～うけとめ つたえ ともにあゆむ～

と、3つの約束

しっかりあいさつ

いじめはしない させない ゆるさない

(そのために、人と言葉を大事にしてほしいこと)

自分から

について話をしました。

前期を振り返り、後期に向けてめあてをもつこと。各クラスで渡された「あゆみ」を、しっかり「うけとめ」、どのように生かすのか学校生活の中で「つたえ」てほしいこと、そして今年度のあと半分を「ともにあゆむ」気持ちで、学校生活を送って、「たのしい わたしの学校」にしてほしいことを話しました。

また、今年度が釜利谷小学校開校149年目であることをふまえ、来年度が150年の節目となること、そのお祝いを今年度から準備していくことを始業式の中で話しました。6年生は卒業して来年度は一緒に祝うことができないと思うかもしれないけれど、150年の歴史の一部としてみんなつながっているのです。一緒にお祝いする気持ちで来年度の準備に協力してほしいことも話しました。

9月中から、「あいさつロード」の取り組みが行われています。朝、昇降口付近でたてわり班で列をつくり、あいさつ運動をする活動です。

夏休み明け、ややあいさつの様子が疲れ気味の人が多いかな、と思っていましたが、この活動が始まってから、元気にあいさつする人が増えてきていました。「しっかりあいさつ」の話の中で、このことにもふれました。

